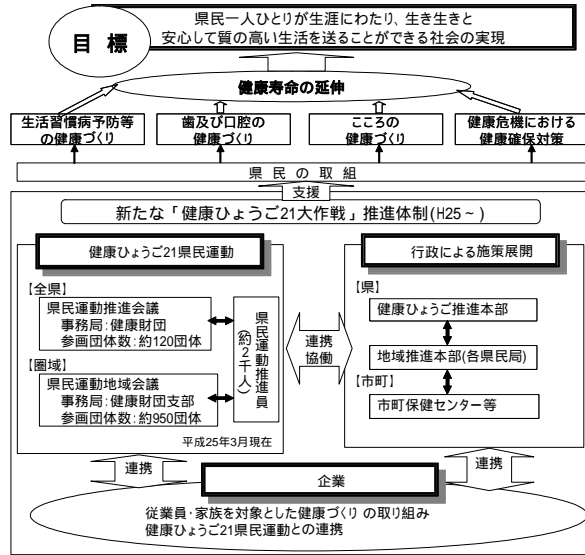


働き盛り世代の健康づくりの促進について

～健康マイプランサイクルへの誘導・定着に向けて～

推進体制

平成25年度から、働き盛り世代の健康づくりの取組を一層促進するため、「健康ひょうご21大作戦」の推進体制に「企業」を加え、新たに「健康づくりチャレンジ企業」の登録制度を創設し、企業と連携して、従業員や家族の健康づくりを積極的に推進している。



今後の取組

健康に無関心になりがちな働き盛り世代に、健康診断の確実な受診、重症化の防止などを進めるためには、健康づくりへの関心を高める機会を数多く設ける必要がある。(詳細別添参考資料)

健康マイプランサイクルへの誘導・定着

(1) 日頃から自身の体重や血圧などに関心を持ち、自己チェックをする。(日頃健康チェック)



(2) 年1回の健康診断を必ず受ける。(健康診断の確実な受診)

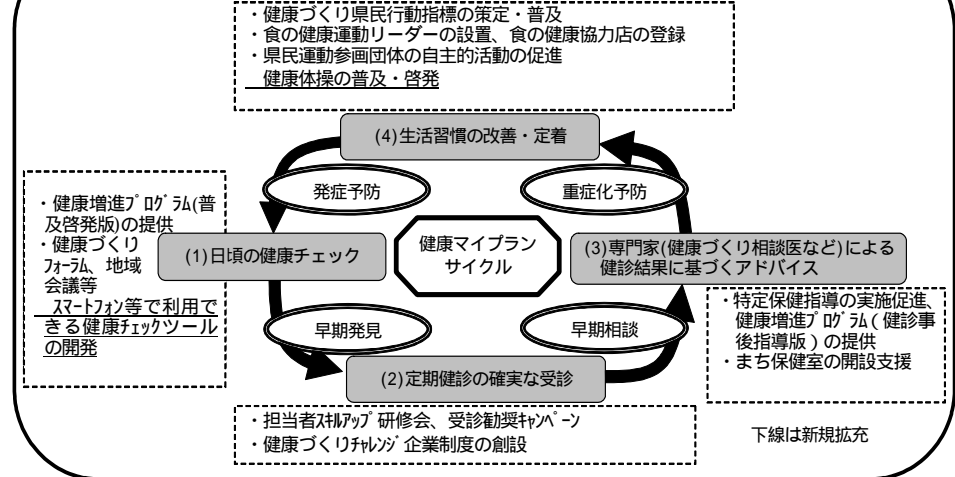


(3) 健診結果に基づき、精密検査の受診や相談・診療を受ける。
(専門家<健康づくり相談医など>による健診結果に基づくアドバイス)



(4) 専門家の指導等に沿って、運動や食事の改善などを行う。(生活習慣の改善・定着)

健康マイプランサイクルへの誘導・定着



このサイクルを繰り返すことで、健康への関心が徐々に高まり、健康に配慮した行動が日常生活の中に定着する。

一連の流れを「健康マイプランサイクル」として、行政と県民運動参画団体が一体となり、県民への働きかけや支援を戦略的に展開し、健康への関心を高め、結果として、健診受診率の向上、適切な受診行動などにつなげる。

【キーワード】

・いつでもどこでも気軽に ・連携 ・可視化

本日ご意見を賜りたいこと

各団体でどのような取り組みを行っているか、あるいは今後どのような取り組みを行うことができるかについて、ご意見を賜りたいと思います。(別添ポータルサイトへの情報提供を含む)

【観点】

- (1) ツール、媒体(広報誌等) 機会・場面(イベント等) 人材等の活用という観点から
- (2) どのような対象の支援が増やせるようになる、支援が可能になる、といった観点から
- (3) こういう条件が整えば、主体となって事業を実施することが可能になる、等の観点から